

# 実習 1

## 家計改善支援の実務に 必要な帳票と家計表作成



# 1. 家計改善支援の実務

## (1) 家計改善支援の姿勢

- 1) 家計や借金に関する相談者の悩みに向き合い、寄り添いながら、相談者自身が現状を理解し、将来に希望を持って生活を再生できるように、ともに考える。
- 2) 将来をどのように見通すのか、家計管理のノウハウなど、相談者に合わせた家計管理の方法を指導し、生活の安定を図る。
- 3) 家計という側面から相談者が気付いていない課題や相談者の悩み、困りごとの原因にも相談者の気づきを促し解決を支援する。
- 4) 借金があれば法律の専門家に同行相談し、他の生活課題は対応する専門機関（自立相談支援窓口など）につないでサポートする。
- 5) 相談者に公共料金や税・保険料などの滞納があれば、その支払い方を含め、家計相談を行う。
- 6) 相談者の生活資金が不足し、貸付が必要な場合は家計診断を行い、必要最小限の貸付と返済方法などを相談のうえ、貸付機関にあっせんする。
- 7) 家計や借金をめぐり相談者が孤立しないように、社会的なネットワークを活用するとともに、家族や友人関係の改善をも支援する。
- 8) 相談者の経済的自立が図れるように、必要な期間は家計相談を継続し、生活再生を応援する。

## (2) 家計管理の基本となる家計表・キャッシュフロー表の意味と役割

生活再生のための家計改善支援に必要な道具（ツール）として、家計表、キャッシュフロー表を使用する。

- 1) 家計表は相談者が相談支援員とともに自らの生活を見直し、**現状を把握するための道具**である。その意味で**相談時家計表**は相談者の生活そのものの現状をお金の動きとして家計収支に集約したもの。家計改善支援員は多重債務や貸付の相談の最初に、まずこの家計表作成という共同作業を通して相談者の暮らしを理解する。

**相談時家計表の作成**

- 2) 次に把握した**相談時家計表**に基き、相談者の現状もしくは確実に予定できる収入に基いて、**相談者の暮らしの必要に合わせた家計計画表**を完成させる。

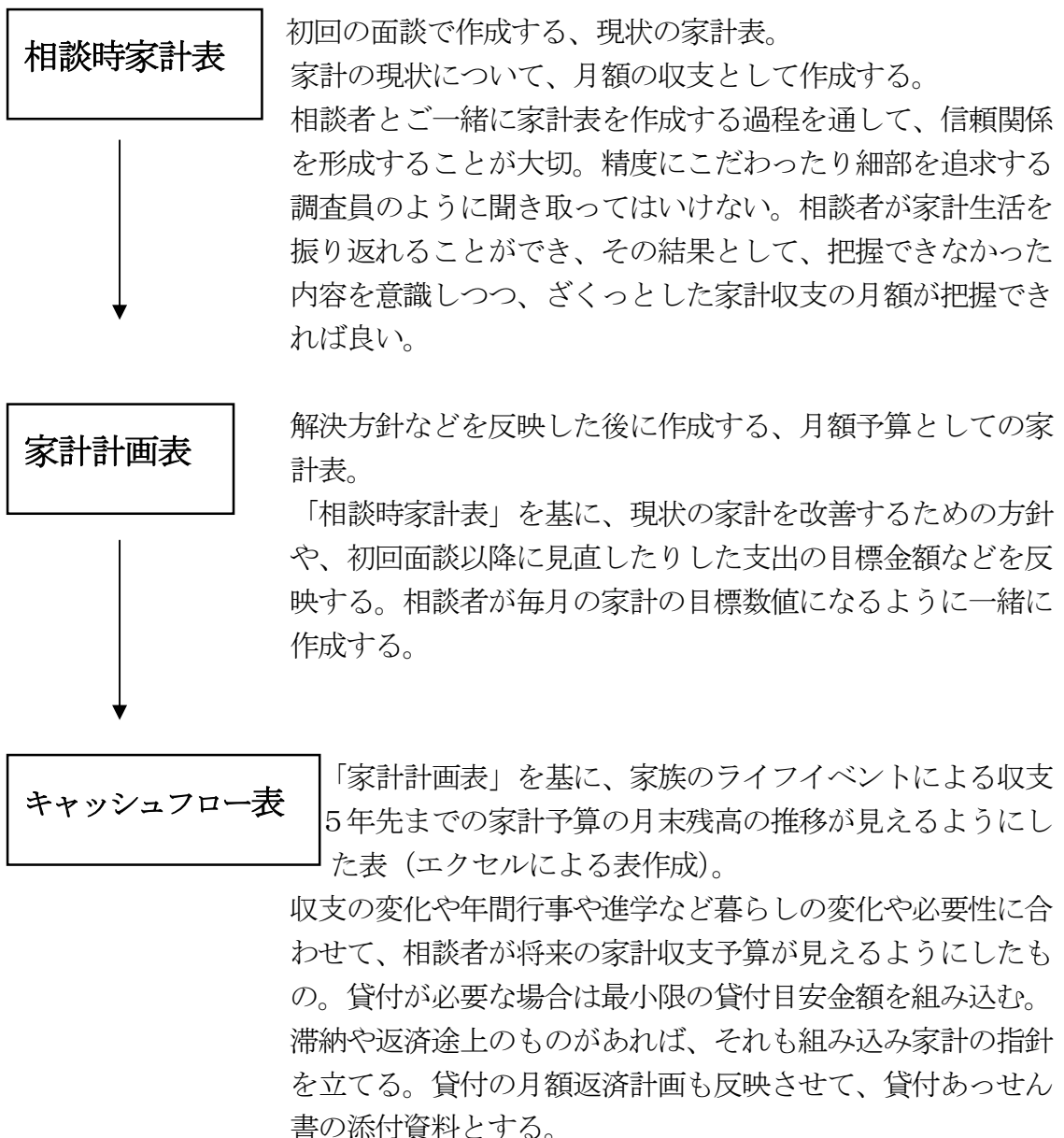
**家計計画表の作成**

- 3) この予算書としての家計計画表を基に、相談者の家族のライフイベント（将来の支出を伴う計画）を組み込んで、3～5年先までの**家計予算の推移を見るのがキャッシュフロー表**である。キャッシュフロー表は今後時間の経過とともに、月々どの位の

費用（お金）が必要か、家計の過不足はどのように発生するのかをあらかじめ予測しながら堅実な暮らしの必要性を相談者自身に確認してもらうための道具である。その意味でキャッシュフロー表は相談者が自己管理できるように作成された相談者の暮らしの行程表と言える。

### キャッシュフロー表の作成

### （3）実務に必要な帳票と留意点



# 相談時家計表

ID		3. 相談時家計表 (H27年 5月作成)		備考	
相談者氏名		支出			
担当相談員名		費目	金額(円)	小計(円)	
世帯基本情報 世帯人員計 4人		住居費		38,700	
【内訳】成人 2人		家賃		38,700	
うち高齢者 0人		管理費			
未成年(下記以外) 0人		維持費・修理費・更新費			
大学生等 0人		基本生活費		70,500	
高校生 0人		食費		40,000	米は実家から
中学生 1人		外食費		5,000	
小学生 1人		電気代		7,000	
未就学児 0人		ガス代		5,000	不明?
		水道代		4,500	
		灯油代			
		被服・理美容・雑貨費		5,000	
		医療費・介護費等		4,000	
		通信費・車両費		21,560	
		電話・携帯電話・インターネット		15,560	
		ガソリン代(通勤費含む)		6,000	
		駐車場代			
		車検・車修理代		6,000	
		通勤交通費			
		教育等費用		15,000	
		学費・保育料・給食費等		9,000	給食・学年費
		部活動等の費用		6,000	野球部
		通学交通費			
		塾・習い事費用			
		お小遣い・仕送り生活費			
		教養・娯楽費用		0	
		新聞・本・雑誌・教養用品			
		遊興費・娯楽費用		0	
		その他		15,000	
		酒代/酒飲食交際費		10,000	夫妻
		たばこ・お小遣い		5,000	
		税金・保険		17,400	
		税金(住民税・固定資産税・自動車税等)			
		社会保険料(国保・国民年金等)		0	天引き
		貯蓄型保険(学資・年金保険等)		10,000	夫
		掛捨て型保険(車・火災等)		7,400	バイク
		その他保険料			
		返済金		117,000	返済金以外の計
		住宅ローン		0	178,160
		自動車ローン			
		銀行			(任意整理へ)
		消費者金融		65,000	・消費者金融130万/4社
		クレジット(キャッシング・物品)		52,000	・キャッシング120万/3社
		滞納税金・社会保険料等			・CR 12万残/2社
		滞納生活費(家賃・光熱水費等)		0	
		個人からの借金		0	
		その他の返済		0	
		家計再生のための新規借入の返済		0	
		預貯金預入れ		0	
当月の収入合計 270,000		当月の支出合計		295,160	
前月繰越含む収入合計 270,000		翌月への繰越金		-25,160	2万5千円の赤字
		翌月繰越含む支出合計		270,000	

4人にしては少ない?

少ないため家計からの持ち出しあり

毎月の返済金が大きく、家計を圧迫している。キャッシングで借りては返すの繰り返しで実際には良く見えていない状態

2.5万円の赤字

# 家計計画表

ID

相談者氏名

担当相談員名

## 4.家計計画表 (H27年5月分)

世帯基本情報	世帯人員計	4人
【内訳】	成人	2人
	うち高齢者	0人
	未成年(下記以外)	0人
	大学生等	0人
	高校生	0人
	中学生	1人
	小学生	1人
	未就学児	0人

収入		
名義人	費目	金額(円)
前月からの繰越金		
基本収入		250,000
本人	給与 ①	250,000
	給与 ②	
配偶者	給与 ①	
	給与 ②	
本人	年金	
配偶者	年金	
同居者( )	年金	
臨時収入・賞与		
本人	(賞与 年間 万)	0
配偶者		
援助収入や手当等の収入(毎月)		
	雇用保険	
	生活保護	
	養育費	
	援助	
援助収入や手当等の収入(毎月以外)		
	児童手当	20,000
	児童扶養手当	
	援助	
副次的な収入		
借入金		
借入金	( )	0
借入金	( )	
借入金	( )	
借入金	( )	
借入金	( )	
預貯金取崩し		
当月の収入合計		270,000
前月繰越含む収入合計		270,000

支出		
費目	金額(円)	小計(円)
住居費		
家賃	38,700	38,700
管理費		38,700
維持費・修理費・更新費		
基本生活費		
食費	45,000	50,000
外食費	5,000	
電気代	8,000	20,000
ガス代	7,000	
水道代	5,000	
灯油代	1,800	1,800
被服・理美容・雑貨費	10,000	10,000
医療費・介護費等	2,000	2,000
通信費・車両費		
電話・携帯電話・インターネット	15,000	15,000
ガソリン代(通勤費含む)	6,000	
駐車場代		6,000
車検・車修理代		
通勤交通費		
教育等費用		
学費・保育料・給食費等	14,500	20,500
部活動等の費用	6,000	
通学交通費		20,500
塾・習い事費用		
お小遣い・仕送り生活費		
教養・娯楽費用		
新聞・本・雑誌・教養用品	3,000	13,000
遊興費・娯楽費用		13,000
冠婚葬祭・予備費	10,000	
その他		
酒代/酒飲食交際費	5,000	25,000
たばこ・お小遣い	20,000	
税金・保険		
税金(住民税・固定資産税・自動車税等)		26,900
社会保険料(国保・国民年金等)		0
貯蓄型保険(学資・年金保険等)	13,500	26,900
掛捨て型保険(車・火災等)	7,400	
その他保険料	6,000	
返済金		
住宅ローン		0
自動車ローン		0
銀行		
消費者金融	28,000	40,000
クレジット(キャッシング・物品)	12,000	
滞納税金・社会保険料等		0
滞納生活費(家賃・光熱水費等)		
個人からの借金		0
その他の返済		0
家計再生のための新規借入の返済		0
預貯金預入れ		0
当月の支出合計		268,900
翌月への繰越金		1,100
翌月繰越含む支出合計		270,000

備考
夏場 0
新聞 予備費
夫15,000、妻5,000
夫婦(妻プラス) バイク保険
返済金以外の計 228,900
任意整理後 CR残金の支払

必要な食費を増額

必要な費用を増額

夫のお小遣いを増額

妻も共済に加入

任意整理で月の返済額を半分以下に

1100円の黒字家計になったが、ギリギリのため妻の就労で収入増を図る。

5. キャッシュフロー表

相談時 ID

家のキャッシュフロー表

(2015年5月作成)

年	西暦 平成	2015年 27 月	家計 計画表 (転記)	2015年	2015年	2015年	2015年	2015年	2015年	2015年	2015年	2016年	2016年	2016年	2016年	2016年	2016年	
				平成27年 5月	平成27年 6月	平成27年 7月	平成27年 8月	平成27年 9月	平成27年 10月	平成27年 11月	平成27年 12月	平成28年 1月	平成28年 2月	平成28年 3月	平成28年 4月	平成28年 5月	平成28年 6月	
年齢	本人	42		42	42	42	42	42	42	42	42	42	42	42	42	42	42	
	夫	45		45	45	45	45	45	45	45	45	45	45	45	45	45	45	
	長男	12		12	12	12	12	12	12	12	12	12	12	12	12	12	12	
	長女	10		10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	
毎月以外の収入の内容					子手当8	子10 妻パート4				子手当8	ボ15		子手当8				子手当8	
家族のイベント					車検7、任意 整理返済開 始	子どもキャン プ2×2	初盆帰省10 (4人)		修学旅行10		迎春・お歳 暮8			進級費用2			車検2 CR返済終 了	
収入	給与 本人		250,000	250,000	250,000	250,000	250,000	250,000	250,000	250,000	250,000	250,000	250,000	250,000	250,000	250,000	250,000	
	給与 配偶者		0	0	0	40,000	40,000	40,000	40,000	40,000	40,000	40,000	40,000	40,000	40,000	40,000	40,000	
	年金 本人・配偶者	手入力	0															
	年金 同居者(母)	手入力	0															
	臨時収入・賞与	手入力	0			100,000					150,000							
	援助収入や手当等の収入(毎月のもの)		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	援助収入や手当等の収入(毎月以外)	手入力	20,000		80,000				80,000				80,000					80,000
	借入による収入(毎月のもの)	手入力	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	その他の収入	手入力	0															
	収入合計		270,000	250,000	330,000	390,000	290,000	370,000	290,000	440,000	290,000	370,000	290,000	290,000	290,000	290,000	290,000	
支出	住居費(住宅ローン以外の家賃等)		38,700	38,700	38,700	38,700	38,700	38,700	38,700	38,700	38,700	38,700	38,700	38,700	38,700	38,700	38,700	
	食費・外食費		50,000	50,000	50,000	50,000	50,000	50,000	50,000	50,000	50,000	50,000	50,000	50,000	50,000	50,000	50,000	
	電気・ガス・水道代		20,000	20,000	20,000	20,000	20,000	20,000	20,000	20,000	20,000	20,000	20,000	20,000	20,000	20,000	20,000	
	灯油代		1,800	1,800	1,800	1,800	1,800	1,800	1,800	1,800	1,800	1,800	1,800	1,800	1,800	1,800	1,800	
	被服・理美容・雑費		10,000	10,000	10,000	10,000	10,000	10,000	10,000	10,000	10,000	10,000	10,000	10,000	10,000	10,000	10,000	
	医療費・介護費等		2,000	2,000	2,000	2,000	2,000	2,000	2,000	2,000	2,000	2,000	2,000	2,000	2,000	2,000	2,000	
	電話・携帯電話・インターネット		15,000	15,000	15,000	15,000	15,000	15,000	15,000	15,000	15,000	15,000	15,000	15,000	15,000	15,000	15,000	
	車両関係費・交通費		6,000	6,000	6,000	6,000	6,000	6,000	6,000	6,000	6,000	6,000	6,000	6,000	6,000	6,000	6,000	
	教育等費用		20,500	20,500	20,500	20,500	20,500	20,500	20,500	20,500	20,500	20,500	20,500	20,500	20,500	20,500	20,500	
	娯楽・娯楽費用		13,000	13,000	13,000	13,000	13,000	13,000	13,000	13,000	13,000	13,000	13,000	13,000	13,000	13,000	13,000	
	その他(酒・交際費・たばこ・お小遣い等)		25,000	25,000	25,000	25,000	25,000	25,000	25,000	25,000	25,000	25,000	25,000	25,000	25,000	25,000	25,000	
	税金・社会保険料		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	その他保険料		26,900	26,900	26,900	26,900	26,900	26,900	26,900	26,900	26,900	26,900	26,900	26,900	26,900	26,900	26,900	
	住宅ローン・自動車ローンの返済金		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	銀行・消費者金融等の返済金		40,000	40,000	40,000	40,000	40,000	40,000	40,000	40,000	40,000	40,000	40,000	40,000	40,000	40,000		
	滞納(税・保険料・生活費等)の返済金		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	その他の返済金		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	一時的な支出①(生活関連)	手入力				40,000	100,000				80,000							
	一時的な支出②(子ども関連)	手入力							100,000									
	一時的な支出③(その他)	手入力		70,000										20,000			20,000	
家計再生のための借入の返済金		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
預貯金預け入れ(※引き出し時はマイナス表記)		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
支出合計		268,900	338,900	268,900	308,900	368,900	268,900	368,900	268,900	348,900	268,900	268,900	288,900	268,900	276,900	256,900		
毎月の収支		1,100	-88,900	61,100	81,100	-78,900	21,100	1,100	21,100	91,100	21,100	101,100	1,100	21,100	13,100	113,100		
収支累計			-88,900	-27,800	53,300	-25,600	-4,500	-3,400	17,700	108,800	129,900	231,000	232,100	253,200	266,300	379,400		
預貯金累計			0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
収支・預貯金累計の総計			-88,900	-27,800	53,300	-25,600	-4,500	-3,400	17,700	108,800	129,900	231,000	232,100	253,200	266,300	379,400		
実質現預金残(本人手書き記入)																		

妻の就労開始で収入が40,000円増

## 2. 家計表作成時の質問項目と聞き取り方

### (1) 実習のためのモデル事例

#### 1) 相談者の背景

自立支援事務所に4月に来訪した相談者(妻)は保育士で、隣町の認可保育所にパートタイマーで勤務。手取り収入は6万円。夫は1年前に自己都合で会社を退職し、その後アルバイトで生計を維持してきたが2ヶ月前からやっと小さな町工場に再就職した。朝が早いので、自家用車で通勤している。社会保険等を差し引き手取り給与は15万円である。

2人とも健康で病気がないことも幸いし、これまでは借金と返済を繰り返しながら生活資金を補充してきたが生活費の大きな滞納はかろうじて発生していない。しかし先月、娘の進学費用等で借入れが嵩み、今月からは借入れも出来なくなり家計が回らなくなった。

お金を貸してくれるような親戚は近くにはいない。夫の両親は既に他界しているし兄弟もいない。相談者は実家が近いが、農家でお米や野菜類は毎月届けてもらっているが、お金は貸せないと断られている。ついに今月末に支払いの携帯電話2台分が支払えそうになく、困り果てて相談に来た。

借金は5年前に事故と病気が重なり夫が消費者金融や知人から借りるようになり、2社に合計98万円と知人に30万円が残っている。消費者金融と知人には毎月きちんと返済しているが減りそうになく、知人との関係はあまり良くない。相談者は3年前に自己破産し、借金はない。

子どもは公立高校1年の娘が一人いる。住居に程近い高校で大学進学を希望しているので、塾通いと部活に熱心で元気に過ごしている。

#### 2) 相談者が相談時に話した家計の内容

① 相談者 40才(女・保育士)

② 同居の家族

相談者、夫(42歳・工場勤務)、長女(15歳・高1年)

③ 債務の状況

消費者金融2社約98万円、毎月返済額2万5千円、知人30万円、毎月返済1万5千円

④ 家計の収入

相談者の給与は手取り月6万円。夫は15万円

⑤ 住居

家賃月4万円。滞納はない。

⑥ 主な1ヶ月の家計支出

・食費は大体毎日千円相当に抑え、雑貨は月5千円、夫の散髪代は毎月1500円。娘と妻は2ヶ月に1回美容院に行き7千円かかる。



- ・電気代月 7 千円、ガス代月 5 千円、水道代 2 ヶ月で 1 万円。
- ・娘はお弁当があるので、昼食代として毎月 3 千円を渡している。
- ・固定電話と携帯電話代は月 2 万円、校納金は月 9 千円、娘の部活月 3 千円、塾代月 5 千円。
- ・社会保険等は給与天引きだが生命保険や共済には全く加入していないため、何かの際の備えがなく不安である。

### 実習 1・演習 1

- ① 上記の相談内容に基づいて、「相談時家計表」に記入をしてみましょう。
- ② 記入してみたらどのような結果になりましたか。この結果を見てどう思いますか？
- ③ この家計表をもう少し正確にするとしたら、相談者にどのような言葉掛けをして、どの項目にどのような質問をしますか？  
質問したい項目を洗い出してみましょう。

### 実習 1・演習 2

債務整理の方針は、相談者の将来への希望を丁寧に聴き、収入や生活の現状を客観的に見て相談者本人が納得できるようにする必要があります。法律の専門家に相談に行く前に、相談者本人が気持ちを整理しておく上でも十分に話し合っておくことが必要です。

- ①債務整理を渋っており、法律事務所に行きたがらない相談者にどのような声掛けをすればいいと思いますか？以下に、記入してください。

